

2016年 病院・地域精神医学

総目次

第59巻 (通巻第201~203号)

第59巻第1号 (通巻第201号)

巻頭 「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」
に対する緊急意見書

(巻頭言) 相模原市における障害者施設での障害者殺傷事件について
考える 山下俊幸 1

●第58回総会(東京多摩):「八王子プレ企画」報告
～シンポジウム・病院見学ツアー～
八王子の精神保健医療福祉は変えられるか、いま求められる「協働」
を考える
～八王子地域の実践報告・シンポジウムと病院見学ツアーから～
古屋龍太 5

●第59回総会・練馬大会プレ企画:練馬からの発信
病院を問い直し、地域を耕す

1. 救急と退院促進の現場から 熊谷彰人, 牛尾 敬, 桑野祐次 8
2. 救護施設からの地域移行 栗原康剛 11
3. 生活支援センターとピアサポーターの役割 千葉三和子 12
4. 障害のある人も無い人も、ともに暮らす住まい 金井 聡 14

○練馬大会プレ企画:練馬からの発信
病院を問い直し、地域を耕す 質疑応答 16

第58回総会(東京多摩大会)特集<2>

●シンポジウムB【理事会企画】I-B2:
隔離・身体拘束の急増に今、何をすべきか?
精神科医療における隔離・身体拘束実態調査
～その急増の背景要因を探り縮減への道筋を考える～長谷川利夫 18

●シンポジウムC I-F3:
精神医療はハンセン病者の闘いから何を学ぶか

1. 全療協運動の軌跡 藤崎陸安 22
2. 「怒りの語り」と「感謝の語り」
——ハンセン病回復者の聞き取りから—— 福岡安則 24
3. らい予防法違憲国家賠償請求事件(熊本地裁判決)から
考える精神医療の問題 長谷川敬祐 27
4. 戦後障害者運動における主権の獲得過程の検討
～当事者としての名乗り～ 山岸倫子 29

○シンポジウムC I-F3 質疑討論 32

●一般演題① I-D1:住居と地域生活

1. 「精神障害者の部屋の借りづらさ」に対する取組
～中野区地域生活支援センターにおける居住サポートの実践から～
志村敬親, 猪狩恒太郎 40
2. 若者グループホームを増やそう!
～心のケアが必要な若者のためのGH「キキ」実践を
通しての提言～ 西隈亜紀 43
3. 「二人以上職場」の定員6名小規模グループホームの持つ可能性
～いちごLiving 10年間の実践から～
山口さとる, 山下育子, 高田雪美,
三浦尚子, 鈴木美代治, 墨岡 孝 46

4. 長期入院から地域での生活に移行した人が感じる「地域生活」と
「病院内の生活」の違い ～真の地域生活とは何か?～
長谷川利夫, 鈴木健太郎, 金谷光子 49

●一般演題② I-D2:チームで進める地域移行

1. 多職種連携チームによる退院支援の取り組み①
～個別退院支援チームによる退院支援の仕組みづくり～
真嶋信二, 山口多希代, 今井 正,
古明地さおり, 中村 充 50
2. 多職種連携チームによる退院支援の取り組み②
～個別退院支援チームの介入事例報告～
真嶋信二, 山口多希代, 今井 正,
古明地さおり, 中村 充 51
3. 急性期における退院支援チームの実践報告について田並義正 53
4. 長期入院患者の自宅退院に向けて
～慢性期病棟退院連携シート・ストレッチングシートを用いて～
金内幸男, 中野 剛 54
5. アルコール依存症と多発性神経炎が合併したA氏に対する、仮設住
宅移行への多職種支援の取り組み
東條千春, 奥村毅, 鈴木恵利子, 會田佳代子,
斉藤光子, 山本智恵, 本田教一 57

●一般演題③ I-D3:精神科病院での取り組み

1. 一般急性期型精神科病院での物質使用障害治療の試み
中島 直, 三國久美子 60
2. 統合失調症慢性期における抗精神病薬減薬プロトコルの試み
石田雄介, 小松浩, 佐藤貴子, 岡嶋みどり,
安達健朗, 高橋恵美, 三嶋洋一, 鈴木 亮 62
3. 行動制限最小化に向けた委員会の取り組み
～行動制限最小化委員会の運営を改革してきた
経緯と変化について～ 加茂有紀浩 64
4. 医療観察法処遇終了後の支援実践報告
秋場優貴, 堀江太郎, 立川雅一, 渡部道子, 岩下 寛 66
5. 精神科病院における長期入院者の退院支援の実践 山口泰臣 69
6. 精神科病院における障害者雇用に関する実践報告
新井山克徳, 井出光吉, 岸 珠江, 松本市太郎,
石田妙子, 島田毅史, 菊本弘次 71

●一般演題④ I-F2:法と人権1

1. 「東京精神病院事情(ありのまま)」からの報告
～2013年までの統計から～
山本則昭, 木村朋子, 飯田文子, 齋藤明子,
星丘匡史, 細江憲正, 丸山ハツミ 73
2. 双極性感情障害患者のDV相談における行政サービスの問題点
～DV冤罪事例に対する家族からの考察～ 前田 直 76
3. 精神医療国家賠償請求訴訟をめぐる東谷幸政, 長谷川敬祐 77
4. 地域からの風を私達は活かせるか?
～精神科病院PSWと弁護士の『協働』のあり方を
「出張法律相談」を通して考える～ 保田美幸, 館澤謙蔵 78
5. 専門化される暴力 長谷川唯 80

●一般演題⑤ II-F6:デイケアの取り組み

1. 働きたい?結婚したい?これからどうしたい?
Bar・TAKADAへようこそ 高田祥子 83
2. 精神科デイケアにおける疾患別SSTの試み
石井睦子, 奥山聡美, 齋藤杏子,
矢野りか, 橋本みどり, 安井 正 85
3. 精神科デイケアプログラムにおける「茶の湯プログラム」の
生理的指標に基づく効果 清水北斗, 石井睦子, 奥山聡美,
橋本みどり, 堀 弘子, 安井 正 87

4. デイケアにおける第3世代認知行動療法(マインドフルネス)の効果Ⅱ —単科精神病院デイケアにおける第3世代認知行動療法の 実践報告Ⅱ— 藤田貴士, 井上真人, 高沢 悟, 奥村英雄, 三宅亮介, 井上ゆかり, 山下栄子, 谷本京子 90	3. 専門性の社会構成主義 ~資格・専門性・対話~ 飯野雄治 155
5. デイケアが主体となって取り組んだ復職支援 ~本人の可能性を信じて~ 島田美香, 鈴木由美子, 遠藤まき, 鈴木みちる, 石黒奈々子, 榎 貴浩, 伊木威和 93	4. パラダイムシフトをおこす 渡邊 乾 158
	5. 精神科病院勤務経験を持つ訪問看護師の立場から 原子英樹 160
	○シンポジウムD II-B5 質疑討論 162

【学会だより】

2015年度 第3回理事会報告 97
2016年度 第1回理事会報告 99

編集後記 101	菫沢 明
理事会・評議員会・編集委員会名簿 付・投稿規定	

第59巻第2号(通巻第202号)

巻 頭	相模原市における障害者施設での障害者殺傷事件について (声明)	
-----	------------------------------------	--

(巻頭言)	実践と議論, 考究, 当事者の位置	桐原尚之 103
-------	-------------------	----------

●ミニ企画特集 精神医療・保健・福祉のピットフォール(落とし穴) ~その考え方や支援, 本当に当事者のためのものですか?~ ミニ企画特集趣旨	西尾雅明 107
--	----------

精神医療・保健・福祉のピットフォール ~その考え方や支援, 本当に当事者のためのものですか?~ 「リカバリー」再考	増川ねてる 108
ACT・アウトリーチ支援のピットフォール	西尾雅明 118
「入院患者の人権は守られている」の暗部 ~問題を「例外・過去」にする石棺構造・「法令遵守」 による無痛構造~	吉池毅志 121

第58回総会(東京多摩大会)特集<3>

●シンポジウムA I-B1:医療観察法 ~施行から10年にあたって~	
1. 指定入院医療の立場から	中根 潤 128
2. 医療観察法は廃止されるしかない —批判的関与の現状と課題—	中島 直 132
3. 法律家の立場から	池原毅和 134
4. 当事者の立場から	関口明彦 136
○シンポジウムA I-B1 質疑討論	138

●シンポジウムB【理事会企画】I-B2: 隔離・身体拘束の急増に今,何をすべきか?	
2. 当事者の立場から	関口明彦 141
3. 介護士の立場から	木村 聡 141
4. 医師の立場から	上野秀樹 145
5. 行政の立場から	野上 毅 146
○シンポジウムB I-B2 質疑討論	147

●シンポジウムD II-B5:パラダイムシフトへの序章 ~専門性を問う~	
1. 民間精神病院の病床削減とPSWの専門性の パラダイムシフト	熊谷彰人 151
2. パラダイムシフトへの序章~専門性を問う~	森川すいめい 153

●一般演題⑤ I-E1:地域支援1

1. 地域精神医療に薬剤師が関わること ~地域で働くスタッフへのアンケート調査の結果から~ 鈴木徹士 169
2. 地域におけるリカバリー志向による家族心理教育の実践 内山繁樹, 塚田尚子, 阿部榮子, 片岡恵美, 永瀬 誠 171
3. 「包括型地域生活支援プログラム」従事者が心理職に求めること —質問紙調査を用いて— 仲 沙織 172
4. 伝えるって難しい?ピア電話相談員養成講座 1年間の軌跡 岩城俊之, 魚石尚江, 斎藤有加, 平 秀夫, 橋尾 緑, 樋口正史, 平野千秋, 寺西宏晃 175
5. 発達障害者への地域におけるケアに関する文献検討 河野由理 177
6. AAとサバイバーの運動を一括りにする言説の批判的検討 —メアリー・オーヘイガンの指摘を基に— 伊東香純 181

●一般演題⑥ I-E2:地域移行の課題と方策

1. 高齢・長期入院精神障害者の地域移行を考える 中尾清隆, 小林 純 183
2. 岡山市の退院支援~退院意欲の低い入院患者との協働~ 川上真紀, 土器悦子, 太田順一郎 185
3. 精神科グループホームから見る「強制」から「協働」への パラダイムシフト~他職種連携を踏まえた支援者間の葛藤~ 高井智治, 塚原清一, 吉田 剛 185
4. 長期入院患者の退院・地域移行を推し進めるマイクロ・メゾ戦略 ~効果的支援のプログラム要素と連携クリニカルパスの 結合による地域移行支援方策の提起~ 古屋龍太 186
5. 効果をあげる地域移行・地域定着支援プログラムの再構築 ~病院・地域実践統合にむけた実践家参加型形成評価プロジェク ト~ 高野悟史, 中越章乃, 瀧本里香, 山下真史, 古明地さおり, 費川信幸, 古屋龍太, 大島 巖 189

●一般演題⑦ I-E3:地域支援2

1. 大都市近郊駅前の多機能型精神科診療所にできること ~地域ケアと精神科クリニックの役割(第3報)~ 金杉和夫, 岡部みどり, 根本真奈, 井上道彦, 内野 誠 192
2. 生活訓練事業と訪問看護の協働による支援の考察 ~“その人らしい多様な生活”を支える視点から~ 篠木絵里 193
3. 地域における訪問型診療所の役割についての一考察 —地域の困難事例を通して— 松浦 昂, 藤田健三, 近藤 卓, 二井内裕子, 岡本美由紀, 藤田美知子 195
4. 多摩総合精神保健福祉センターによる アウトリーチ支援事業の効果について 梅野 充, 内山美根子, 遠藤伊豆美, 小澤壽江, 大城 望, 高橋百合子, 梶 達彦, 熊谷直樹 198
5. 東京都民間事業者活用型短期宿泊モデル事業の実際 ~事例を通して見えてきたこと~ 豊子有純, 仁科雄介 201
6. コメディカルスタッフで立ち上げ・運営するACTチームの 実践と可能性~Q-ACTモデルの提唱~ 倉知延章 203

【学会だより】

「相模原市の障害者支援施設における事件の検証及び再発防止策検討 チーム」の「報告書」について(声明)	206
---	-----

編集後記	川上保之 207
------	----------

第 59 巻第 3 号 (通巻第 203 号)

巻 頭	「相模原市の障害者支援施設における事件の検証及び再発防止策検討チーム」の「報告書」について (声明)	
	いわゆる「重度かつ慢性」に関する意見書	
(巻頭言)	練馬大会の成果と残された課題	金杉和夫 211

第 59 回総会 (東京練馬大会) 特集 < 1 >

●教育講演 I I-E1:薬物療法の功罪		
薬物療法の功罪	田島 治	215
●教育講演 III II-A1:精神医学の過去・現在・未来		
1. 精神医学過去・現在・未来	森山公夫	219
●シンポジウム III I-A2:地域を耕す:居場所づくりを通して		
1. 錦糸町の居場所づくり	柳 牧子	225
2. 「おいてけ堀協会」から地域に広がった「ゆるやかな連帯的居場所」	上田 潤	227
3. 地域でともに生きる関係づくり	明石寿美	229
4. 地域で住まいを考える —居場所づくりを目指して	城間順子, 後藤 恵	231
5. 制度の狭間に手を伸ばそう 無い資源は作ろう ~心のケアが必要な若者グループホーム「キキ」の挑戦	西隈亜紀	233
	森田眞希	237
6. 多世代の人々の居場所 「また明日」		
7. 「多世代の人々の居場所」としての「ここからカフェ」	平井美香	238
○シンポジウム III I-A2 質疑討論		241
●食と栄養セミナー I-C1:摂食・嚥下 ~基本と精神科の特徴~		
1. 摂食・嚥下~基本と精神科の特徴~	小野沢基太郎	246
●食と栄養セミナー I-C1:地域移行と栄養士に求められるもの		
2. 慈雲堂病院における NST 活動 近藤安恵, 有賀正恵, 加藤ゆう子, 古澤哲也, 小粥智恵, 平井峰加, 清水悦子, 小野沢基太郎		251
3. 精神疾患患者の生活習慣病合併に対する 管理栄養士の関わりについて	小川紀明	252
4. 訪問看護において食生活に着目した関わりの効果	川込あゆみ	253
5. 地域移行と栄養士に求められるもの ~生活面から見える現状~	石井保孝	255

●看護セミナー II-B1:

その人らしい生活を支えるための精神訪問看護とは

1. ある訪問看護の A さんへの対応 ~訪問看護の在り方について~	星丘匡史	258
2. 私が出会った在宅での患者たち ~ひきこもる人々~	昌本忠一	260
3. 精神科訪問看護との連携の課題 ~訪問介護事業所から~	岡田博美	263
4. 訪問看護ステーションから見た地域連携の現状と改善策 ~先生, 地域を少し助けて下さい~	土屋秀則	264

●一般演題 I-G2:薬物動態・治療論

1. 晴和病院における双極性障害患者の 退院時処方調査	遠藤 洋, 稲垣 中, 稲田俊也	268
2. 抗精神病薬の多種多剤はそれほど悪か? -通院・在宅精神療法の減算問題に関連して	中島 直, 伊藤朋子	270
3. 転倒・転落に及ぼす薬の影響について ~処方調査から見えてくるもの~	近江谷雅代	273
4. 医師以外の職種が主体的に治療方針を提案する 新たなチーム医療の試み~医師の視点から	東 徹	275

【解説】

認心理師の資格化について 成立の経緯と問題点	藤本 豊	279
------------------------	------	-----

【学会だより】

第 59 回総会 (東京練馬) 総会議事		286
総会議事 議案書・資料		291

編集後記	高畠克子	316
理事会・評議員会・編集委員会名簿		318
付・投稿規定		
付・2016 年 病院・地域精神医学 総目次 第 59 巻 (通算 201 ~ 203 号)		